

会員各位  
(関係部署にご回送ください)

一般社団法人 日本在外企業協会  
専務理事 稲田 佳昭

## 「海外安全対策」に関するアンケート調査について (お 願 い)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の事業活動に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会の海外安全センターでは、企業の安全対策の実態を把握し、今後の啓発活動や情報提供活動に役立てるために、これまで隔年でアンケート調査を実施してまいりました。

今回は、従来の定点観測的なアンケートに加え、昨年来、世界中で猛威をふるう新型コロナウイルス感染症に関する特別アンケートも追加し、より正確な現状の把握に努めました。

つきましては、ご多忙中誠に恐れ入りますが、下記アンケートに回答の上、Eメール添付にて当協会宛、**6月30日(水)**までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査のご記入内容につきましては、秘密を厳守し、この調査の目的以外には一切使用いたしませんので、念のため申し添えます。

アンケートの調査結果については、プレス発表および当協会発行『月刊グローバル経営』の誌上でご報告する予定にしております。

敬具

- ◆アンケート調査票：全6ページ
- ◆ご回答締切日：6月30日(水)
- ◆返送先：日本在外企業協会 海外安全センター 佐藤 宛て  
Eメール： [sato-m@joea.or.jp](mailto:sato-m@joea.or.jp)
- ◆本件問合せ先：(一社)日本在外企業協会 海外安全センター 佐藤  
TEL: 03-3567-9271

ご回答は質問に応じ、選択肢の○印または□印にチェックを入れてください。

### 問1. 貴社の業種について、下から該当するものを選び、チェックを入れてください。

(業種分類は、日本経済新聞の東京第1部株式欄の分類法に拠った)

- 水産・農林・鉱業    建設    食品    繊維    パルプ・紙    化学    石油・ゴム    窯業
- 鉄鋼    非鉄金属    金属製品    機械    電気機器    輸送用機器    精密機器
- その他製造    商業    金融・保険    不動産    陸運・海運・空運    倉庫・運輸関連
- 情報・通信    電力・ガス    サービス    その他

### 問2. 貴社の海外拠点があるすべての所在地にチェックを入れてください。

- 北米    中南米    西ヨーロッパ    東ヨーロッパ、ロシア、CIS諸国    中東    アフリカ
- 中国(含む香港)    韓国、台湾    東南アジア    インド    その他のアジア    オセアニア

問3. 貴社の現在の海外派遣者・その家族、および年間の海外出張者数(延べ人数)をそれぞれ下から該当するものを選び、チェックを入れてください。

a. 派遣者数

- 50人以下       51~100人       101~300人       301~500人       501~800人  
 801人以上

b. 帯同家族数

- 50人以下       51~100人       101~300人       301~500人       501~800人  
 801人以上

c. 出張者数

- 100人以下       101~500人       501~1,000人       1,001~3,000人  
 3,001~5,000人       5,001人以上

問4. 貴社の海外安全対策の組織・体制について、下から該当するものを選び、チェックを入れてください。  
(問4-1、問4-2ともチェックは1つ)

問4-1 日本側(本社等)についてお伺いします。

1. 常設の専任組織がある(担当者は専任・兼任どちらでも可)。  
 2. 常設の組織はないが、“専任”の担当者を配置している。  
 3. 常設の組織はないが、“兼任”の担当者を配置している。  
 4. 常設の組織もないし、担当者もないが、緊急時に対応できる危機管理チームを編成している。  
5. 現在は組織もないし、担当者もないが、  
 a. 常設の組織を検討している。  
 b. 担当者の配置を検討している。  
 c. 緊急時に対応できる危機管理チームの編成を検討している。  
 6. 組織や担当者を配置していないし、将来の計画もない。  
 7. その他

問4-2 海外拠点(一部の拠点であっても可)についてお伺いします。

8. 常設の専任組織がある(担当者は専任・兼任どちらでも可)。  
 9. 常設の組織はないが、担当者(兼務でも可)を配置している。  
 10. 常設の組織もないし、担当者もないが、緊急時に対応できる危機管理チームを編成している。  
11. 現在は組織もないし、担当者もないが、  
 a. 常設の組織を検討している。  
 b. 担当者の配置を検討している。  
 c. 緊急時に対応できる危機管理チームの編成を検討している。  
 12. 組織や担当者を配置していないし、将来の計画もない。  
 13. その他

問4-1で **6. 以外にチェックを入れた方は**、問5にご回答ください。



問5. 海外安全対策の組織、あるいは担当者を配置している(検討中を含む)主な理由を下から選び、チェックを入れてください。**(2つまで)**

- 自社、自社員の被害体験から。
- 被害の未然防止(予防対策)のため。
- 海外拠点(進出先国)におけるリスク増大に対応するため。
- 緊急時に迅速、適切に対応するため。
- 他社の被害事例を深刻に受け止めたため。
- 安全対策は企業の安全配慮義務と認識しているから。
- その他

問4-1で **6. にチェックを入れた方は**、問6にご回答ください。



問6. 海外安全対策の組織や担当者を配置していない主な理由を下から選び、チェックを入れてください。**(2つまで)**

- 今まで被害に遭ったことがないから。
- 経営幹部のセキュリティに対する意識が低いため。
- 進出国が比較的危険度の低い国だから。
- 特に準備がなくても、緊急時には本社および海外拠点で対応できると思うから。
- 経費、人手等の余裕がないから。
- 具体的体制構築のノウハウがないから。
- その他

問4-1、4-2で **1、2、3、8、9. にチェックを入れた方は**問7にご回答ください。



問7. 海外安全対策を推進する上で、障害となっている事象や問題点は何ですか。下から主なものを選び、チェックを入れてください。**(3つまで)**

- 海外安全情報の収集が十分できていない。
- 過去の経験、ノウハウ不足。
- 海外安全対策関係予算の不足。
- 日常的に経営幹部、社員のセキュリティに対する意識が低い。
- 海外派遣者の非協力態度やセキュリティに対する関心の薄さ。
- 会社としての危機管理に対する明確な方針が定められていない。
- 緊急時の行動計画が明確でない。
- 担当者育成のための体制、手法、ノウハウ等の不足。
- 常設でなく他業務との兼任なので、安全以外の日常業務に流されがち。
- その他

問8. 海外安全対策マニュアルの整備状況について、下から該当するものを1つ選び、チェックを入れてください。**(海外拠点は一部であっても可)**

- 1-a. 本社・海外拠点ともに整備している。
- 1-b. 本社に整備している。
- 1-c. 海外拠点に整備している。
- 2. 作成中または計画中である。
- 3. 整備していない。
- 4. その他

問9. 貴社では、派遣前もしくは派遣後に、安全に関する研修を実施していますか(外部の研修の受講を含む)。下から該当するものを1つ選び、チェックを入れてください。

- 派遣者本人のみ実施している。       派遣者および配偶者について実施している。  
 希望者のみ実施している。       資料あるいはDVD等を配布している。  
 将来実施の方向で検討している。       その他  
 やっていない。

「やっていない」にチェックを入れた方のみ  
問10にご回答ください。



問10 (問9で「やっていない」にチェックを入れた方のみ)

派遣前もしくは派遣後に教育・研修を実施していない主な理由を下から選び、チェックを入れてください。(3つまで)

- 海外派遣者は、現地の事情を大体知っているから。       どんな教育・研修を実施したらよいか分からないから。  
 適当な教材や講師が見つからないから。       あまり効果が上がるとは思えないから。  
 経費、人手等に余裕がないから。       現地に任せているから。  
 派遣先の治安事情に不安がないから。  
 その他

問11. 貴社では駐在員や帯同家族を国外退去または一時帰国させたことがありますか。  
該当した事態を下記から選びチェックを入れてください。

(一時帰国させたことがない場合は、問12に進んでください。)

- 戦争・紛争       クーデター・内乱       暴動・デモ       テロ       誘拐・脅迫       外国人排斥  
 労働争議       自然災害       大規模事故       感染症の流行(今回の新型コロナを除く)  
 その他

## <新型コロナウイルス感染症関連 特別アンケート質問項目>

問12. 駐在員等、海外の新型コロナウイルス感染症対策の貴社の本社における組織・体制について、下から該当するものを1つ選び、チェックを入れてください。

1. 既存の海外安全(誘拐・テロなど)対策の組織・体制が海外の感染症対策も担当している。  
 2. 海外安全対策の組織・体制とは別の組織・体制が担当している(担当している組織・体制を教えてください)。

**問13. 貴社の感染症対策マニュアルの整備状況について、下から該当するものを1つ選び、チェックを入れてください。**

- 1. 整備しており、今回の事態にも対応できている。
- 2. 整備していたが、今回の事態を受けて改定を行った。
- 3. 整備していなかったため、新たに作成した(作成中・計画中を含む)。
- 4. 整備していないし、作成する計画もない。
- 5. その他

**問14. 貴社の駐在員や帯同家族を一時帰国させるなどの措置を行いましたか。**

- 1. 行わなかった。
- 2. 行った。(該当する国・地域を下から選び、チェックを入れてください)
  - 北米     中南米     西ヨーロッパ     東ヨーロッパ、ロシア、CIS諸国     中東     アフリカ
  - 中国(含む香港)     韓国、台湾     東南アジア     インド     その他アジア     オセアニア

**問15. 貴社の駐在員や帯同家族、出張者に、感染者が発生しましたか？  
該当するものにチェックを入れてください。**

- 1. 発生していない。
- 2. 発生した。(該当する国・地域を下から選び、チェックを入れてください)
  - 北米     中南米     西ヨーロッパ     東ヨーロッパ、ロシア、CIS諸国     中東     アフリカ
  - 中国(含む香港)     韓国、台湾     東南アジア     インド     その他アジア     オセアニア
- 3. 感染者が発生したか不明(把握していない)

**問16. コロナ禍によるアジア系住民に対するヘイトクライムが問題となっています。  
貴社の駐在員や帯同家族、出張者で、被害に遭った人はいますか？  
本社として、どのような対応を行っていますか？**

- 1. 被害の報告はないので、特に対応していない。
  - 2. 被害の報告はないが、注意喚起などを行っている。
  - 3. 被害の報告を受けたが、特に対応していない。
  - 4. 被害の報告を受けた結果、以下のように対応した。  
(差し支えない範囲で、被害事例と対応を教えてください。)
-

問17. 海外安全に関して、貴社として日頃お感じになっている問題点や悩み・不満等、何でも結構ですので自由に記入してください。

--

問18. 日外協・海外安全センターに対するご意見・ご要望・ご提案等、何でも結構ですので自由に記入してください。

--

質問は以上となります。  
アンケートへのご協力ありがとうございました。

お差支えなければ貴社名・記入者の部署名・ご氏名を記入してください。

貴社名	
所属部署・役職名	
ご氏名	

このアンケートでご提供いただいた個人情報は、当協会が責任を持って管理し、当協会からのアンケートに関するご連絡のためのみに使用いたします。